



道徳通信

第 3 号

令和3年 11月15日 発行

発行人：群馬県立吉井高等学校

道徳教育推進委員会

第19回 体育祭行われる

10月25日(月)本校グラウンドにて第19回体育祭が行われました。少し小雨がぱらつく様子も見られましたが、生徒の皆

さんの思いが通じたのか、予定通り最後まで行われました。コロナ禍の中様々な学校行事が中止や延期などされてきましたが、高校生活の「思い出」の一つとなったのではないのでしょうか。

■ クラスメイトのこんな一面あんな一面

開催が決定してからの準備期間が短く、クラスごとに盛り上がる暇もあまりなかったかもしれません。当日は力を合わせたり、知恵をしぼって協力したり、運動が得意な人も苦手な人もクラス一丸となって**団結**する事ができたのではないのでしょうか。クラスメイトの意外な一面に気づき、**友情**とは、**信頼**とは、と改めて考えてみたことと思います。

結果

総合優勝	1年1組
準優勝	3年2組
第3位	2年4組



高崎地区「いじめ防止フォーラム」が開催される

8月4日(水)「いじめ防止フォーラム」がリモート会議で行われました。いじめ防止に向けて自分たちはどんなことができるのか、他者を思いやり良好な人間関係を築くにはどうしたらよいか、校種を越えて意見交換等が行われました。2学期の始業式で報告が行われる予定でしたが延期となり、10月14日(木)生徒会役員認証式の後に、放送にて報告が行われました。その様子を改めて紹介します。

■ 「いじめ防止フォーラム」参加報告

吉井高校代表参加者(生徒会長)

私は8月4日にいじめ防止フォーラム(公開討論会)といういじめを防止するために各小中高校の代表生徒が集まり、討論する場に参加してきました。

そこで一番良く出ていた意見としては、会話やSNS上のやり取りで不安に思った時は、**相手と話し合う**ことや、メッセージを送る時は、**一時の感情に任せない**ことです。

今、私達はSNSを通して、簡単に人とやり取りができるようになってきました。やり取りをするときの言葉はしっかりと相手に伝えられているでしょうか。伝えられた言葉をしっかりと受け取っているでしょうか。誤解がうまれたとき、相手の言葉、自分の言葉にモヤッとしたときは確認を取っているでしょうか。

みなさんが楽しく学校生活が送れるように、**言動について考えたり、実行してみたり**していただけると嬉しいです。ご協力よろしくお願い致します。

最後まで読んでくださりありがとうございました。 以上

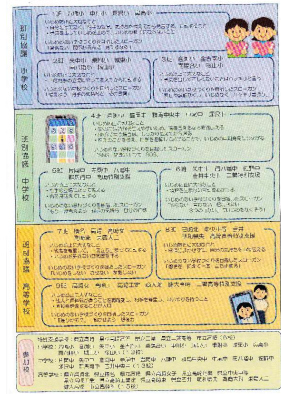
令和3年度 高崎地区「いじめ防止フォーラム」

これらのネット社会をよりよく生きていくために、私たちにできること

- ① 多様性を尊重する
- ② 画面ではなく相手の気持ちをよく見る
- ③ 先を見据えて行動する
- ④ 気配り、心配りを意識したコミュニケーション

いじめ防止フォーラム

- 参加者名 吉井高校の代表者(生徒会長)
- 開催日時 8月4日(水) 14:00~16:00
- 開催場所 オンライン(Zoom)
- 参加者数 約20名
- 参加者からの発言 ① いじめ防止のために、SNSでのやり取りは慎重にしたい。② いじめ防止のために、相手の気持ちをよく見る。③ いじめ防止のために、先を見据えて行動する。④ いじめ防止のために、気配り、心配りを意識したコミュニケーション。
- 今後の予定 10月14日(木) 生徒会役員認証式にて報告を行う。



「めあて」をもって取り組もう

■ 行事予定

- 11月20日(土) 多胡碑周辺ボランティア清掃
→**伝統と文化、地域との関わり、社会参画**
- 12月 1日(水) 心と体の教室(2年次)
→**自他の尊重、よりよく生きる喜び**
- 12月15日(水) 地域企業の抱える課題を解決する授業
フィールドワーク(2年次)
→**地域との関わり、社会参画**



吉井高校の道徳教育の重点目標

- ・ 地域社会の一員としての自覚と公共心を涵養しつつ、地域社会の発展に努める態度を育成する
- ・ 集団や社会の一員としてよりよい人間関係を構築しようとする態度を育成する